

あっぱれ

2020年 秋号

特集
新型コロナウイルス感染対策
～安心してご利用いただくために～



あいフィットネスサロンさくらの利用者さんと看護師

特集

「新型コロナウイルス感染対策」 —安心してご利用いただくために—

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染を防ぐため、わたしたちの生活様式は変更を余儀なくされています。あいセーフティネットでは、患者さん・利用者さんがどんな時でも安心して必要なサービスが受けられるように、日々感染予防に努めております。



新型コロナウイルスによる健康二次被害に 気をつけましょう

新型コロナウイルス感染症という誰も予想だにしない事象が長期化する中で、日々不安な思いで過ごされている方も多いかと思えます。私たち医療・介護に携わる者も未知の脅威に触れ、試行錯誤しつつも求められる役割を果たすべく奔走し続けています。日々寄せられるみなさまからの温かい励ましのお言葉に心から感謝申し上げます。第一波の流行時には私たちの事業所でも感染があり、心配をおかけいたしました。限りある資源の中で最善を尽くしていると思っても、完璧がないのがこのウイルスの難しいところなのです。

また、新たな生活様式を余儀なくされる中、患者さん・利用者さんの健康二次被害が懸念され始めています。外出自粛による受診控えが起こり、基礎疾患の悪化が心配されたり、比較のお元氣な方でも、運動不足やお友達との交流不足で心身の機能が低下する「フレイル」という問題が顕在化しています。感染リスクの高い高齢の方が予防を重視し、こもりがちになるのは理解できますが、コロナを恐れるあまり他の病気が進行してしまうことも心配です。



副理事長 明石のぞみ

みなさんが安心して医療や介護が受けられる環境を整えることは私たちの責務です。ウィズコロナ時代の健康維持・介護予防についても情報発信を強化していきたいと考えています。困難な時代ではありますが、ともに手を携え、乗り越えていきたいと思います。



インターネットで
情報発信中!

あいセーフティネット ユーチューブ



その他の事業所でもさまざまな 対策が実施されています

在宅医療時の防護



訪問時には事前に電話で体調をお伺いし、発熱や咳などのある患者さん宅には防護服を着用、訪問車も消毒しています。(あいクリニック平尾他)

オンライン面会の導入



入室制限時でもインターネット上で利用者さんとお話できます。(天本病院・あい介護老人保健施設)

正しいマスク着用の研修



天本病院では院内感染予防の徹底のため、N95マスクの正しい着用方法について、専用の計測器を使用し研修しています。

処方(または検査結果待ち)

検査

受診(専用診察室)

来院(専用入口)

電話で予約

発熱・風邪症状がある

あいクリニックによるPCR検査について
医師の診察の結果、必要と判断された方は、当院にて唾液によるPCR検査を実施します(医療保険適用)。検査体制に限りがあるため、既に通院している患者さんが対象です。あいクリニック中沢・平尾でも同様に実施しています。発熱や風邪症状のある方は、まずはお電話ください。
あいクリニック 042-375-9581
あいクリニック中沢 042-311-2820
あいクリニック平尾 042-350-5062



新型コロナ感染疑いのある方は、医師の診断に基づき胸部CT検査やPCR検査を行います。



来院時は、通常の出入り口から離れた場所にある発熱者専用入り口から専用診察室に入ります。会計まですべて専用室内で行います。



感染疑いのある方は予約後の来院をお願いしていますが、直接来院された場合に備えて玄関外にも専用インターホンを設置しています。

あいクリニック 外来診療の取り組み

熱発者の専用外来を新たに設置。他の患者さんと接触しない導線づくりで衛生管理の徹底を

地域のかかりつけ診療所である「あいクリニック」では毎月1,600人程の患者さんが外来を受診しています。高齢で持病の治療に悩まれている方が多いため、発熱や風邪症状など急性の症状で受診される方(=新型コロナウイルス感染の疑いのある方)とは出入口や診察室を分け、建物内で濃厚接触しないように徹底しています。

わたしらしく生きる

在宅ケアの現場を訪ねて

馬場 榮次(ばば・えいじ) さん(71歳)
稲城市平尾在住。2018年より、あいクリニック平尾・あい訪問看護ステーション平尾をご利用中。

地域の中で、家族とともに。



生まれ育った平尾で、20年近く地域に貢献されてきた馬場様。サラリーマン時代は単身赴任をしながらも、週末ごとに帰ってきただけで、自治会長などを務めてきました。定年退職後、本格的に地域活動に邁進されていた68歳の時、庭仕事の最中に転倒され、単なる打撲傷と思っていたところ状態が増悪し、起き上がれなくなってしまいました。

「おかしいと思って病院に行くと、緊急手術と言われて。知らぬ間に糖尿病が悪化し、そのせいで手遅れになっていったんです」

病名は壊死性の筋膜炎。打撲がきっかけとなった感染症で、糖尿病の人はリスクが高いと言われています。臀部から膝裏にかけての切開手術は2度行われ、術後は車椅子にも乗れない状態に。要介護3の認定を受けました。

「糖尿病は自覚症状がないでしょう。会社の健診でも要検査とは言われていたけれど、まあいいや、でこままで来てしまっただけ。それがこんなことになって驚きました。なんで自分がこんな目に……」その後、天本病院へ転院し、リハビリの毎日に。

「天本病院では入院したその日からすぐに、トイレに行く訓練が始まってびっくりしました。前の病院ではなかったことなので、それは助かりましたね。早く退院したいとお伝えして、車椅子に乗れる状態まで回復してから自宅に戻りました。そして同系列なら安心かなと思っただけで、あいクリニック平尾に訪問診療と、訪問看護、訪問リハビリをお願いして。いまはもう訪問診療は卒業して、外来を受診しています。先生にも『こんなに元気になっただけで嬉しい』と言っていただけで、奥様も手術から約3年経ち、現在は月1回の訪問看護と週1回の訪問リハビリを継続されています。要支援1まで回復されました。

精神的に落ち込む時もありましたが、奥様や息子さんに支えられ、乗り越えてきました。特に息子さんは、お仕事の合間を縫って退院時の書類の準備から、入浴の手伝いまで熱心にサポートくださったそう。

「ほんとにね、助かってますよ。家族の協力がなかったらどうなっていたんだろうって」

そういつて穏やかに微笑まれた馬場様に、家族も地域も大切にされてきたお人柄を感じました。



地域活動への貢献が認められ、昨年小池都知事から表彰を。「こんな状態だから」と一度は辞退したもの、市の方が車で都庁まで送迎してくれたそう。



手術をされた臀部の筋肉が弱いため、訪問リハビリでは歩行訓練を中心に。顔の広い馬場様は、リハビリの最中も近所の方に声をかけられます。



ご自宅で担当の訪問看護師と理学療法士とお話される馬場様。体調も随分安定されました。

教えて! ドクター

「ACPに関するあれこれ」

この広報誌の前号(2020年夏号)に掲載されていたので「記憶のある方もいらっしゃるでしょうが、あいセーフティネットではACPに関わる多職種のプロジェクトチームが発足しました。何を隠そう小生もこのチームの一員として、ここにまとまったページをいただけたのを好機と、ACPについてあれこれ語ってみたいと思います。

まず、Advance Care Planning:アドバンス・ケア・プランニングの略称です。「J」で少しわかりにくいのは「アドバンス」の所ではないでしょうか。日本では「先進的」「進歩的」という意味で理解している方も多いかと思いますが、ここはそうではなく「事前に」「あらかじめ」という意味です。次の「ケア」は看護・介護も含めた「医療全般」で、「プランニング」は言うまでもなく「計画」ですね。

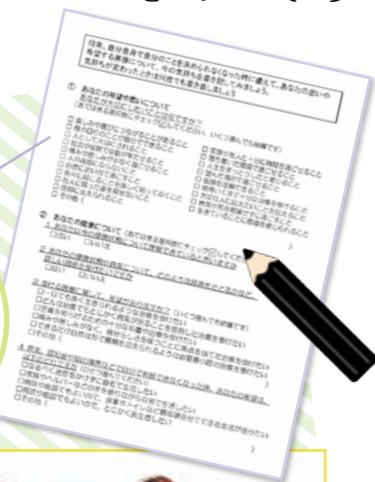
これを踏まえて、ACPでは何を計画するのでしょうか。ざっくり言うと、人生の最期にどういう医療を受けたいのか、あらかじめ書面に残しておく、ということですね。人工呼吸器の使用の有無、胃ろうを作るかどうか、終末期を迎える場所の希望など色々な点について細かく指示できます。ACPの記入にあたっては、医療や介護の担当者と一緒に話し合っ、ACPを書いたということがわかるようにしておきます。



天本病院 あいクリニック
医師
池田 譲治(いけだ・じょうじ)
【専門】内科

東京都出身。天本病院の入院診療および、あいクリニックの訪問診療を担当。座右の銘は「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も成らぬは人の 為さぬなりけり」(上杉鷹山)

「大切にしたいこと」から「人工呼吸器を希望するか?」など具体的な多くの設問が並びます



自分が受けたい医療やケアについて、元気なうちから家族や医療スタッフと話し合っておきましょう



看護師やケアマネなど職種から構成されたACPプロジェクトメンバー

これによって、万一意識がなく会話ができない状態に陥ったとしても、事前の希望に沿った医療が受けられることになるでしょう。また、一度記入したらそれが絶対、というわけではありません。人間の考えは変わりやすいものです。ACPに書いた内容はいつでも修正や撤回ができます。定期的に見直すことも認められています。

あいセーフティネットのACPプロジェクトチームでは、「もしも」の時の私の希望」というタイトルでACPの用紙を用意しています。まだまだ知名度の低いACPですが、徐々に広まっていけば良いと考えています。この小文をお読みになって興味を抱かれた方は、お近くのあいセーフティネットのスタッフに声をかけてみてください。

予約不要

診療科目	神経内科
診察日	水曜午前
受付時間	8:30~11:30

担当医
及能 克宏(きゅうの・かつひろ)
【専門】神経内科
■日本内科学会認定医
■日本神経学会専門医
北里大学病院や救世軍ブース記念病院長などを経て、2020年4月より天本病院勤務。



「パーキンソン病や多系統萎縮症などの変性疾患が専門です。手足のしびれや、体が動かしづらいなど気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。」

NEW

天本病院

■神経内科(外来診療)オープン

9月より天本病院で神経内科が始まりました。担当医は及能きゅうの(す)です。よろしく願っています。

か・ん・た・んレシピ

「やわらかポークウィンナー」

1本あたり エネルギー 40kal
たんぱく質 3.7g
食塩相当量 0.3g

硬いものが食べにくくなってきた方におすすめの、歯茎でつぶせる「やわらか食」です。加熱もレンジでチンするだけなので、ぜひご自宅で気軽に作ってみてください。



材料(6本分)
豚ひき肉 100g
はんぺん 30g(½枚程度)
おろしにんにく 少々
塩 1g
こしょう
※お好みでハーブソルトやカレー粉でも

はんぺんを加えることで、ふわふわ感とタンパク質をプラス。うまみもアップしますよ



監修: 山川 美雪
(やまかわ・みゆき)
あいクリニック 他
在宅訪問管理栄養士

【作り方】

- ①ビニール袋に材料を全て入れ、もみながらよく混ぜる。
- ②袋の角を1cm程度切り落とし、絞り口を作る。
- ③ラップの上に1/6量を細長く絞り出し、包んで成形する。6本作る。
- ④耐熱皿に並べ、電子レンジで2分加熱する。(※600wの場合)
- ⑤火が通ったら、ラップをはがして盛り付ける。お好みでケチャップをつけて召し上がれ。



在宅介護のコツ

「力任せに起き上がらせていませんか？」

寝ている方を起こす時、つい力任せで引っ張ってしまうことはありませんか？ より安全で快適に行える方法をご紹介します。

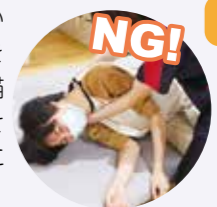
監修: 立迫 愛
(たちざこ・あい)
天本病院 理学療法士



1 横に向け、ひざ裏から手のひら全体を使って両足をまとめて下におろします。

2 上側の足のみ動かすと転落につながるので注意しましょう。ひざ下までをおろすと座った時に安定します。

3 腕全体で首の後ろから頭を支えます。頭を引き寄せ、前に円を描くように起き上がらせます。首だけ真横に引っ張ると危険です。



動画でもっとわかりやすく!



YouTube配信中

9/12 (土)

第18回多摩事業部事例・研究発表大会



発表者と審査員



最優秀賞を受賞した門脇 (あい老健・言語聴覚士)

あいセーフティネットの職員が、日頃の業務の検証や新しい取り組みなどを発表する大会が今年も開催されました。病院や介護施設などから11組が参加し、3密対策としてオンラインでの発表も導入しました。

【最優秀賞】
「あい老健の終末期リハビリテーション」
あい介護老人保健施設リハビリテーション科 門脇 遼

【優秀賞】
「世代間・サービス間交流から、インクルーシブ社会について考える」あいクリニック デイケア科 早山由季子・百田真美

【審査員特別賞】
「天本病院・あいクリニックもの忘れ外来の現状と考察」天本病院 地域認知症支援センター 鶴岡麻生子
【ポスター優秀賞】
「タイムリーな発信でご家族の安心に繋げる」あい介護老人保健施設 総務課 浅野明子

求人情報

あいセーフティネットで一緒に働きませんか？

河北医療財団多摩事業部では、職員(常勤・非常勤)を募集しています。空き時間を利用して働いてみませんか？

- 介護福祉士
- 介護職員

未経験歓迎!介護福祉士取得までのバックアップ体制をご用意しております。

お気軽に見学にお越しください。
042-374-7168(求人専用)



情報いろいろ♪
採用ホームページ

「あいつitnessサロンさくら」
■パンが買えるデイサービス
聖蹟桜ヶ丘の短時間デイサービス「あいつitnessサロンさくら」では、毎週月・金曜日に出張販売があります。ご協力いただいているのは、特定非営利活動法人「どんぐりパンさん。手作りの美味しいパンが買えるとあって、利用者さんにも職員にも大好評です。



さくらのご見学・ご利用相談受付中!



『あいセーフティネット』とは

河北医療財団多摩事業部が推進する、多摩ニュータウンを中心とした医療・介護・福祉の地域ネットワーク体制です。住み慣れた地域で安心して最期まで暮らす「地域包括ケアシステム」を推進します。



あいフィットネスサロンさくら
〒206-0011 多摩市関戸1-2-11 スマイラス聖蹟桜ヶ丘1F
☎ 042-311-5445

あい訪問看護ステーションせいせき (サテライト)
〒206-0011 多摩市関戸1-2-11 スマイラス聖蹟桜ヶ丘1F
☎ 042-371-6888

あい小規模多機能施設おきな (サテライト)
〒206-0011 多摩市関戸1-2-11 スマイラス聖蹟桜ヶ丘1F
☎ 042-311-5447

あい小規模多機能施設かりん
〒206-0022 多摩市聖ヶ丘2-20-6 ゆいま〜聖ヶ丘 B棟1F
☎ 042-357-4101

あいグループホームどんぐり
〒206-0022 多摩市聖ヶ丘2-21-2 ゆいま〜聖ヶ丘 C棟1F
☎ 042-357-3801

多摩市中部地域包括支援センター
〒206-0025 多摩市永山4-2-5-105 (多摩市委託事業)
☎ 042-375-0017

多摩市中部高齢者見守り相談窓口
〒206-0025 多摩市永山4-2-5-105 (多摩市委託事業)
☎ 042-357-8877

あいクリニック平尾
〒206-0823 稲城市平尾3-7-4 コーシャハイム平尾1F
☎ 042-350-5062

ケアプランセンターあいクリニック平尾
〒206-0823 稲城市平尾3-7-4 コーシャハイム平尾1F
☎ 042-318-1826

あい訪問看護ステーション平尾
〒206-0823 稲城市平尾3-7-4 コーシャハイム平尾1F
☎ 042-350-8615

あいクリニック
〒206-0012 多摩市貝取1431-3
☎ 042-375-9581

ケアプランセンターあいクリニック
〒206-0012 多摩市貝取1431-3
☎ 042-375-9598

あい訪問看護ステーション
〒206-0012 多摩市貝取1431-3
☎ 042-371-6888

桜ヶ丘いきいき元気センター
〒206-0013 多摩市桜ヶ丘2-1-1 (多摩市委託事業)
☎ 042-311-7300

あい介護老人保健施設
〒206-0036 多摩市中沢1-17-38
☎ 042-374-7111

天本病院
〒206-0036 多摩市中沢2-5-1
☎ 042-310-0333

あい小規模多機能施設こもれび
〒206-0025 多摩市永山3-12-1 多摩市西永山福祉施設
☎ 042-400-1071

あいクリニック中沢
〒206-0036 多摩市中沢2-5-3 ゆいま〜中沢 A棟1F
☎ 042-311-2820

あい訪問看護ステーション中沢 (サテライト)
〒206-0036 多摩市中沢2-5-3 ゆいま〜中沢 A棟1F
☎ 042-371-6888

あい看護小規模多機能施設ほたる
〒206-0036 多摩市中沢2-5-3 ゆいま〜中沢 B棟3F
☎ 042-357-1870

あいグループホーム天の川
〒206-0036 多摩市中沢2-5-3 ゆいま〜中沢 B棟2F
☎ 042-311-0176

